

新総サッカー一部日誌



新座総合技術高等学校

サッカー部顧問 松村健

Vol. 2 9

2020年2月8日 (土)

練習試合 vs 志木高校 @志木高校 11:00KO 30分×3本

1本目 0-0

2本目 2-0 河端 (デザイン科) × 2

3本目 1-0 渡辺 (情報技術科)

合計 3-0

3本を通して、集中して守備をすることができたゲーム。勝ちにこだわることを強く意識して、新人戦後から取り組んでいるが、集中した守備はベースになる。狙うこと、ボール際を厳しくいくこと、拾うことを、ゲームを通してやり続けられるかがカギとなる。

攻撃は、新チーム立ち上げからトレーニングで取り組んできたことをゲームで発揮できる場面が少しずつ増えてきた。この試合は、ボールホルダーを、前向きの状態にする場面を多く作ることができた。一人ひとりが観るものを増やし、その中でお互いを観ながらプレーできるようになると、もっと攻撃が楽しくなる。ベースとなるパス、トラップはまだまだ改善が必要。トレーニングを通してレベルアップを図ること。

2020年2月11日 (火)

練習試合 vs 星野高校 @新座総合技術高校 11:00KO 40分×2本

1本目 0-3

2本目 1-1 渡邊 (総合ビジネス科)

合計 1-4

守備における激しさが足りなかったゲーム。1vs1で簡単に抜かれる場面が多くあった。どんなに相手が速くても、体が強くても絶対に抜かれてはいけない。また、組織としての集中力、注意力も欠いた結果多くの失点につながってしまった。もっともっと自信をもって試合を運べるようになる。そのためには、攻守両面において自分たちの狙いを持ち、共有することが何より大事。相手にボールを支配されていたとしても、気持ちの面で優位に試合を運ぶことはできる。普段の練習でどれだけ実際の試合を想定しながら、起こりうる状況を考えながらトレーニングをしているか大事。

ビルドアップは意図的にボールを動かし、前進することはできる場面が多くあった。

2020年2月22日 (土)

練習試合 vs 所沢市立向陽中 @新座総合技術高校 10:00KO 30分×2本

1本目 2-0 貫井 (電子機械科)、河端 (デザイン科)

2本目 2-1 河端、鎌田 (電子機械科)

合計 4-1

中学生との交流を行いました。セットプレーの練習やトレーニングも行いました。ありがとうございました。中学生から学ぶことも多くあり有意義な時間となりました。様々な人との関りがあって、サッカーができていると改めてチームとしても実感しています。感謝の気持ちを大切にして、自分たちの努力につなげよう。すべての取り組みを自分たちのレベルアップにつなげていこう。